発行日：2019（令和元）年11月

ゆうこのおひさま通信

裕心会（ゆうしんかい） 会報

群馬県議会議員　ゆうこ

大林裕子の活動報告

～だれもが笑顔でくらせるために～

台風19号では、土砂災害や河川の氾濫など県内各地でも、大きな被害がありました。被災された方々には心からお見舞いを申し上げます。一刻も早い復興に努めたいと思います。

4月に行われました選挙では、皆様からたくさんの応援、ご協力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

議会においては 厚生文化常任委員会 防災・減災特別委員会 に所属、活動しております。皆様の声を県政につないでいくこと、そしてだれもが笑顔でくらせるために努めてまいります。

第2回県議会定例会（5月15日）

厚生文化常任委員会の委員として質疑しました（6月4日）

・障害がある子の保護者どうしが、悩みを打ち明けたり、情報交換したりできる場の設置について
・障害がある子に対応した歯科医院や理容店などの県、町、保護者の情報共有について

県の説明

身体障害者福祉団体連合会や手をつなぐ育成会の関係者のあいだでも、交流の場が必要だと聞いている。そういった場を市町村ごとにという意見については検討したい。

防災・減災特別委員会の委員として質疑しました（6月6日）

・消防団の担い手不足に対する県の取り組みについて
・災害時備蓄品に液体ミルクを導入することについて

県の説明

消防団員の確保につながるよう、県広報誌やホームページ等で広報活動をしている。また、消防団員証を提示すると、登録店舗で優遇サービスが受けられる「ぐんま消防団応援の店」事業に取り組んでいる。液体ミルクについては、今年度から県の備蓄に加えるよう準備を進めている。

赤ちゃんに液体ミルクがあればいいネ

災害備蓄品に液体ミルク
県が追加

災害備蓄品の充実に取り組む県は16日までに、断水時にも手軽に使える乳児用の液体ミルクを備蓄品に加えることを決めた。

10月17日上毛新聞

県外視察

厚生文化常任委員会視察

これからの高齢者福祉を学ぶ

2019年9月3日～5日

兵庫県神戸市では認知症の「診断助成制度」と認知症の方によって起こる事故対策として「事故救済制度」を組み合わせた認知症対策を行っている。先進的事例として大変参考になります。

神戸市役所にて

愛知県長久手市（ながくて）では、高齢者の介護予防と買い物支援を組み合わせた「買い物リハビリテーション」に取り組んでいる。買い物に出かける楽しみと軽運動で生活の機能を上げるという画期的な事業だと思います。

大型スーパーで軽運動を楽しむ様子

県外調査　防災・減災特別委員会視察

備えのあることの大切さを痛感！

阪神淡路大震災で被災した神戸市と淡路市を視察

(2019.7.23～7.25)

来年1月で25年になる震災を、知らない世代も多くなっている。その実態をふまえ、「**忘れない**」「**伝える**」「**備える**」「**いかす**」を合い言葉に震災当時の惨状を展示したり、体験したりすることで、風化させない取り組みをしている。

神戸市災害本部情報収集室

神戸市災害本部室

（県内各地からの情報が一同に共有できる大画面）

県内調査　厚生文化常任委員会視察

利用者へのきめ細かな配慮がすばらしい！

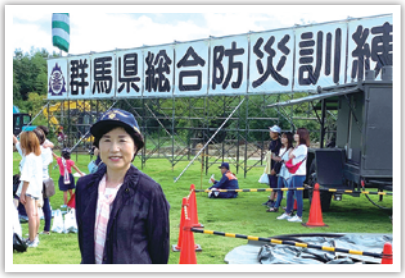
群馬県立障害者リハビリセンターの建て替えを見学

(2019.8.19)

リハビリセンター玄関にて

居室の説明をうける

利用者の気持ちや動きにそった設計がされていました



県の防災訓練に参加（2019年9月7日）

いつ、どこに災害が起こるか、わからない昨今、備え（心がまえと物資）と日頃の訓練（行動できるよう）が大切と改めて思う次第です。

皆様の声を県政に！

気軽に声をかけて下さい。

公式HP　Facebook

発行者：大林裕子　〒370-3607 北群馬郡吉岡町小倉甲91　TEL.0279-54-3745　FAX.0279-54-0593